

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



ノアと大こうずい



^{ぶん}
文: E. Duncan Hughes

^え
絵: Byron Unger; Lazarus

^{かいさくしゃ}
改作者: Bob Davies; Tammy S.

^{ほんやくしゃ}
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

^{しゅっぱんしゃ}
出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

^{きよか} 許可: ^{たにん} 他人に ^う 売らない限り ^{かぎ} 限り ^{はなし} このお話の ^{また} コピー、又はプリントは、
^{きよか} 許可されています。



かみ

だいす

さんび

ノアは、神さまが大好きで、いつも賛美している

さんび

人でした。でもね、ほかのみんなは、賛美

かみ

などすっかりいやになり、神さまにしたがい

ひ かみ

ませんでした。ある日、神さまは、みんなが

い

ひどくショックをうけるようなことを、言わ

れました。

せかい

「この世界は

わる

こんなにも悪くなってしまった。

ひとつのこらずほろぼしてし

まおう！」そして、

い

ノアにこう言われました。

「ノア、あなたのかぞくだ

たす

けは、助けてあげよう。」



かみ

神さまは、ノアにやがて大こうずい^ちがやってくることを、そしてそ

の大こうずい^ちは、すっぽりとこの地^{ぶね}すべてをおおってしまうこと

を、しらせました。「ノア、大きなはこ舟^{ぶね}を、つくりなさい。

あなたのかぞくと^{かみ} たくさんの動物たちみんなが入れるようなはこ舟^{ぶね}をね。

」神さまは、ノアにこう命じられ、どのようにはこ舟^{ぶね}をつくるか、ひとつひとつ
ていねいにおしえてくださいま

した。さあ、ノアは、
いそがしくなりましたよ。





ひと
ノアは、まわりの人たちに、どうして
おお ぶね
こんなに大きなはこ舟をつくって
いるのか、おしえてあげました。で
も、たぶんみんなは、ノアを
わら
ばかにして笑っ
たでしょうね。

ノアは、もくも
ぶね
くと、はこ舟をつく
りつづけました。そして
かみ い
みんなに、神さまのことを、言い
き
つづけました。でもね、だれも聞こう
とはしませんでした。



ノアは、心のそこから神さまを信じていま
ました。たとえ今まで、ここに一てきの
あめ雨もふったことがなかったとしても、
やっぱりノアは神さまの言われたことを
しん信じたでしょう。まもなくはこ舟は、
いろいろなものを積みこむための
じゅんぴが、すっかりとできあがりました。



どうぶつ

かみ

どうぶつ

さあ、動物たちがやってきました。神さまは、いくつかのしゅるいの動物から、

なな

ふた

おすとめすと七くみ、またそのほかのしゅるいからも二くみ、つれてこられまし

とり

ことり

どうぶつ

た。大きな鳥やかわいい小鳥さんも、ちっちゃい動物さんからのつぽ

どうぶつ

の動物まで、みんなそろっ



てはこ
ぶね
舟へやっ
てしま
したよ。



どうぶつ ぶね み
人々は、ノアが動物たちをはこ舟にのせているのを見て、
あざけり笑ったのでしょうね。みんなは、神
さまにしたがわないで、罪をおかしてばかり
いました。それにみんなは、ノアにはこ
舟に入れてくださいって、
たのみませんでした。



どうぶつ

ようやく、動物さんもとりさんも、

ぶね

みんなはこ舟にのりこみましたよ。

「ノア、さあ

はや ぶね

早く舟にのりなさい。

かみ

」神さまは、ノアをよ
びました。「あなたの
かぞくもいっしょに

ね。」ノアのつま、そし

さんにん

て三人のむすこたちとそのつ

ぶね

またちが、はこ舟にのりこみました。

かみ

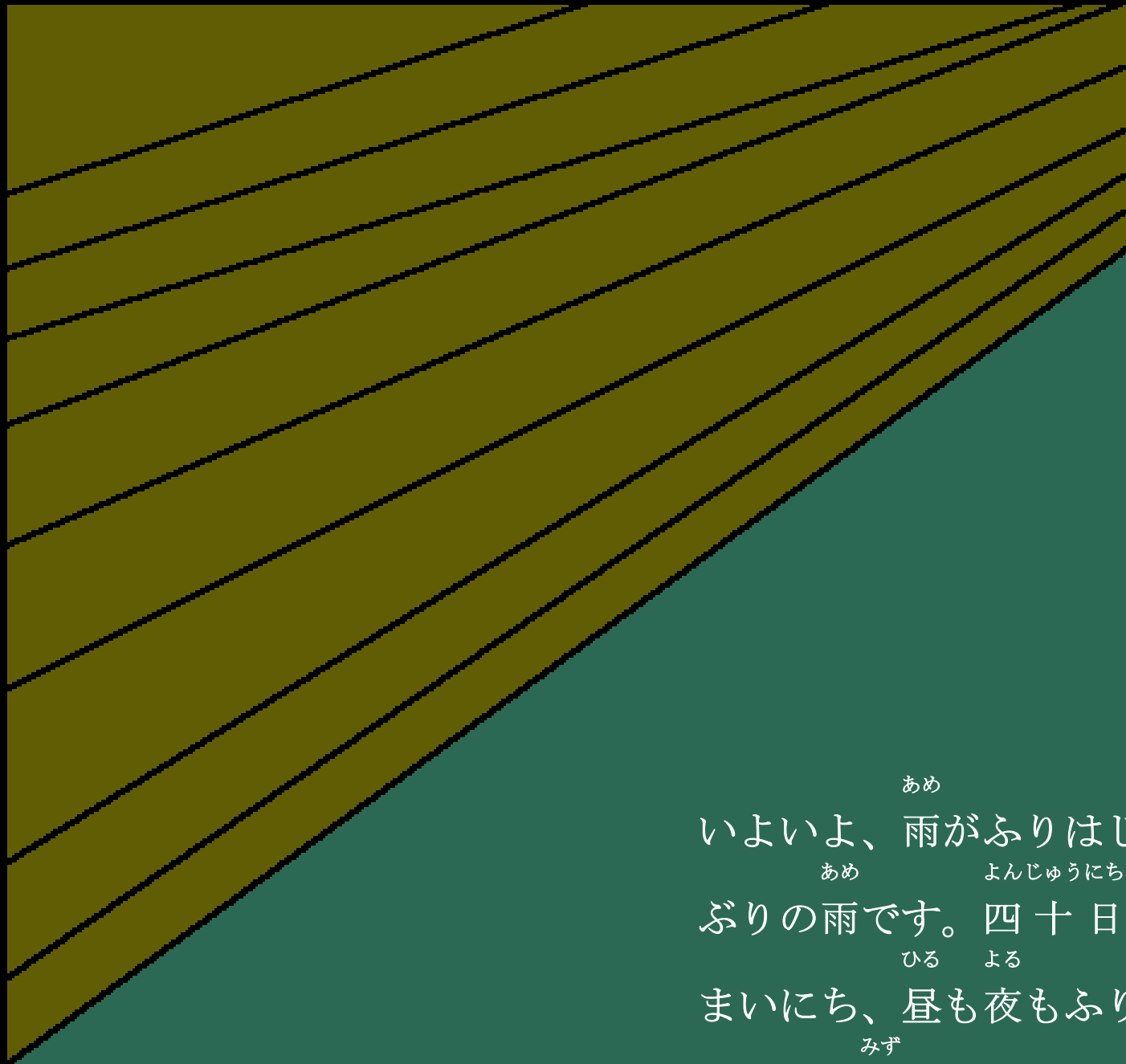
ぶね

と

それから、神さまは、はこ舟の戸をぴしゃ
し

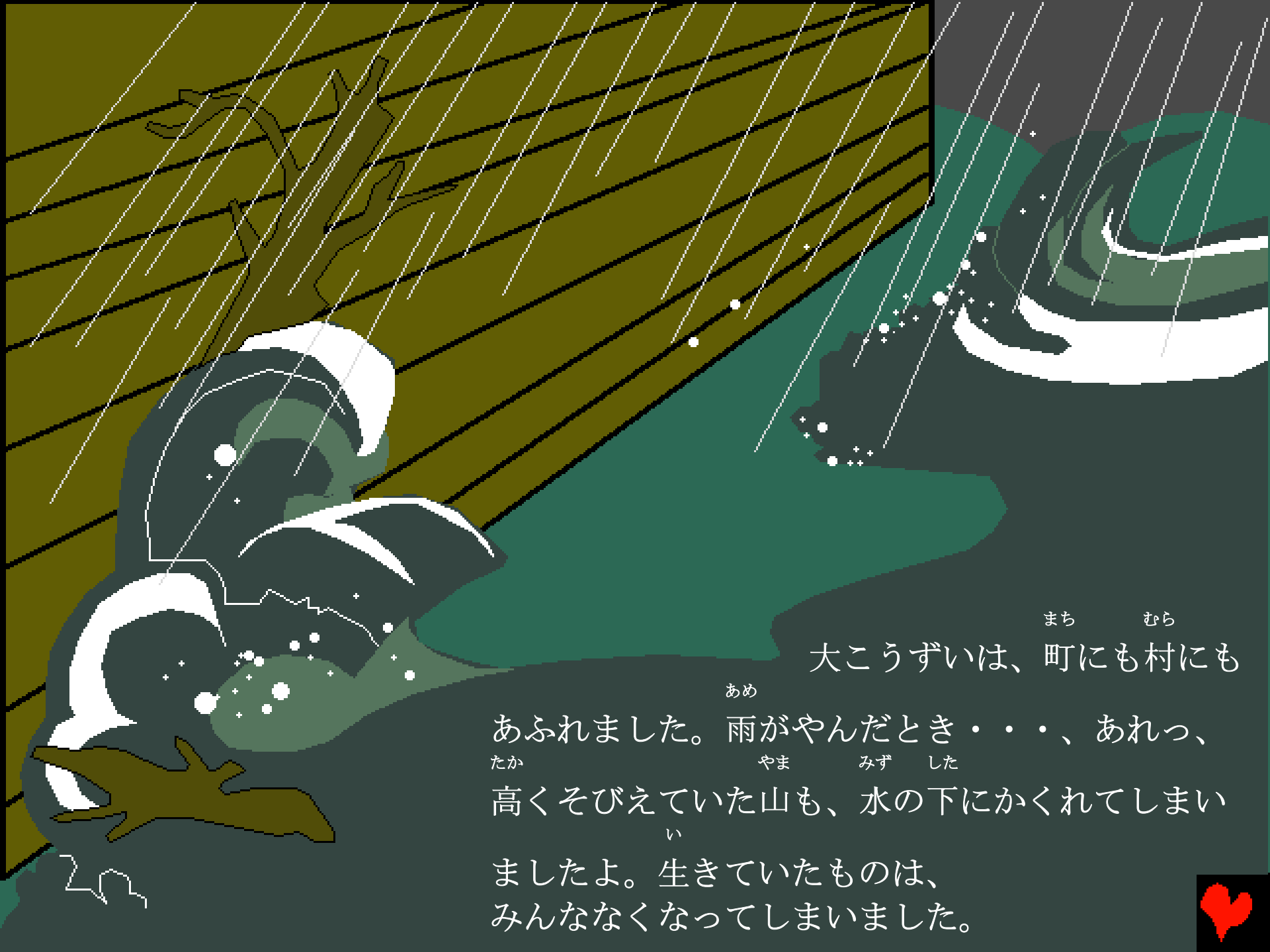
りと閉められたのでした。





あめ
いよいよ、雨がふりはじめましたよ。どしや
あめ よんじゅうにち
ぶりの雨です。四十日のあいだ、まいにち
ひる よる
まいにち、昼も夜もふりつづけたのです。な
みず
にもかも水びたし・・・。





まち むら
大こうずいは、町にも村にも

あめ
あふれました。雨がやんだとき・・・、あれっ、
たか やま みず した
高くそびえていた山も、水の下にかくれてしま
い
ましたよ。生きていたものは、
みんななくなっていました。





みず

水がどんどんあふれてくると、

ぶね みず うえ

はこ舟は、水の上にぽっかりと

ぶね なか

うかびました。はこ舟の中は、
くらかったでしょうね。がたが
たゆれたでしょうね。そしてみ
んなこわかったかもしれませ

ぶね だい

ね。でも、はこ舟は、ノアを大
こうずいからまもってくれたん
ですよ。





ご げつ ずい かみ
五か月ものあいだ、こう水はつづきました。そのあと、神さ

まは、かわいた風をおくられました。はこ舟は、のこされた
たか さん

高い山、アララト山のほうへながされていきましたよ。

そう、ゆっくり、ゆっくりと……。ノアは、それから
よんじゅうにち ふね

まだ四十日のあいだ、舟のなかにい
ました。そのあいだ

みず
に水がすこしずつひいてい
きました。





ふね

ノアは、舟のまどをあけ、カラスとハトをはなしてやりました。でもね、とまることのできるようなかわいたきれ

み

いなところが見つからなかったなので、ハトは、ノアのところにもどってきました。」

いっしゅうかん

一週間して、ノアはもういちどハトをはなしてやりました。すると、どうでしょう。ハト

くち

は、あたらしいオリーブのはっぱを口にくわえ

つぎ しゅう

ち

てもどってきましたよ。そして次の週、ノアはこの地がかわいていることが、わかったのです。なぜってね、



かみ

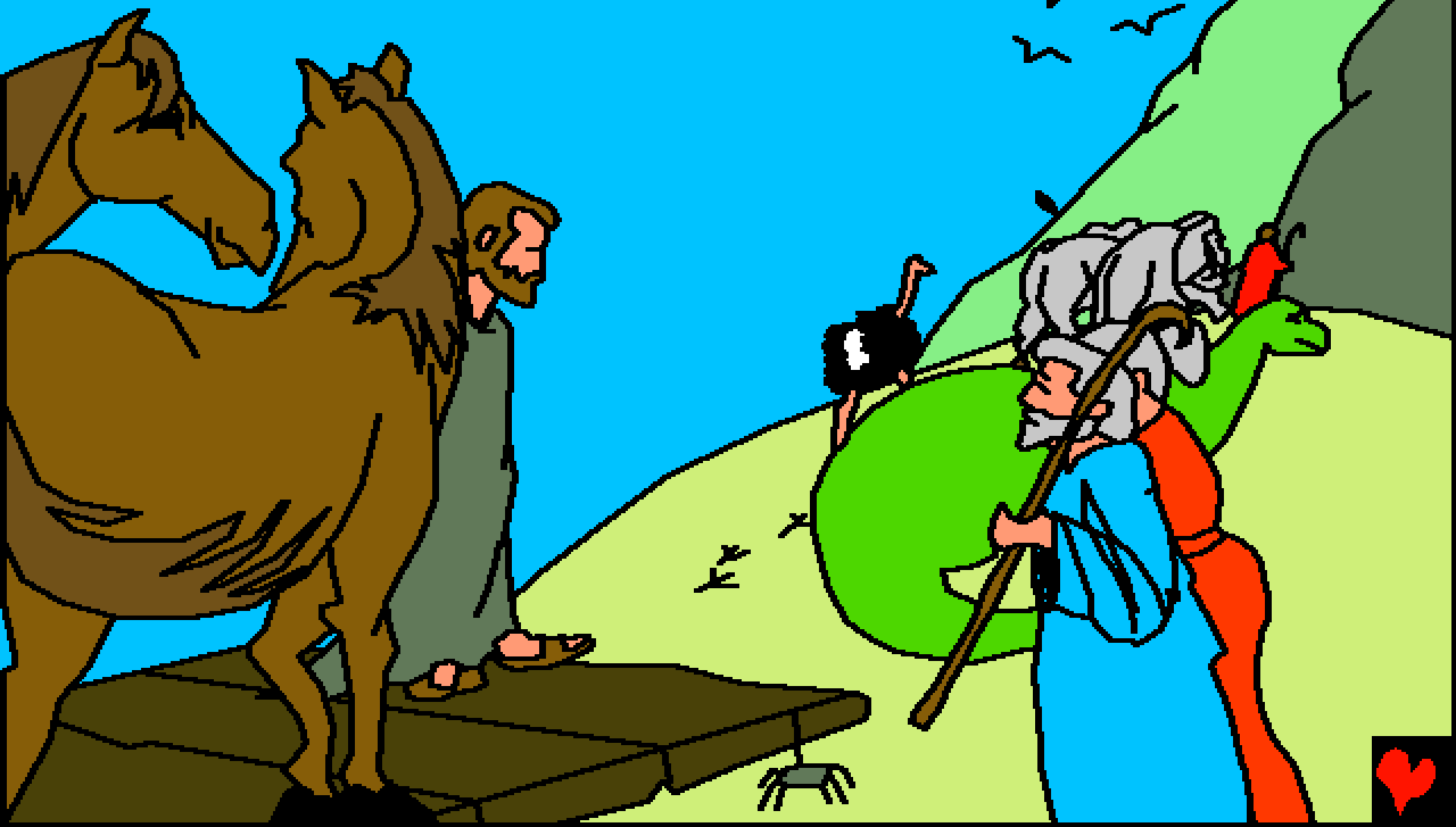
い

ぶね

神さまは、ノアに言われました。「さあ、そろそろはこ舟からでてごらん。」
ノアもノアのかぞくもいっしょになって、どうぶつたちをはこ

ぶね


舟からおろしてあげました。






ノアは、なんてうれしかった
さい
ことでしょう。ノアは祭だん
かみ
をつくり、「神さま、ありが
とうございます。」って、
れいはい かみ
礼拝しました。神さまが、ノ
アもかぞくも、おそろしいあ
らし
から、すくってくださったの
ですから。





かみ
神さまは、ノアにすばら
しいやくそくをしてくださ
かみ
いました。それはね、神さま
に ど ずい
はもう二度とこう水などおこさ
ひと つみ
ないって。人の罪をさばくためにね。

かみ おも
神さまは、そのやくそくを思い
だ
出せるようになって、すてきなものを
くださいました。それは、にじ。
かみ
うつくしいにじが、神さまのやくそ
くのしるしなのです。



だい

大こうずいの後、ノアや
ノアのかぞくたちは、すべ
てのことを、はじめからあたらしくやりはじめま
ち

した。そのうちに、この地ぜんぶノアたちのし
せかいじゅう

そんでいっぱいになりました。世界中のいろ
くに

んな国の人々はみんな、ノアとその
こども う
子供から生まれてきたのですよ。



ノアと大こうずい

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき しょう しょう
創世記 6 章 - 10 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しています。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくい、は、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをととても愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ しゅうじかじょう な
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ
しん
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

